

設備、自家発電設備 (100KVA)

その他の舞台設備 緞帳2枚、絞り緞帳1枚、各種幕類、所作台、音響反射板、迫りあげ装置(大迫り、小迫り、オーケストラ迫り、花見スッポン)、吊物 (16本)、仮設能舞台一式、グランドピアノ(2台)、エレクトーン、松羽目、竹羽目

(2) 舞台設備

舞台照明設備 フットライト (68灯)、ボーダーライト (3列225灯)、サスペンションライト (4列84灯)、 Horizontallight (上下各72灯)、シーリングライト(24灯)、各種スポット、調光卓 (6kW60本)

舞台音響設備 主調整卓(マイク入力27回路、ライン入力24回路)、マイクロフォン (55台)、レコードプレーヤー(2台)、テープレコーダー(5台)、マイクエレベーター装置 (3台)

映写設備 16mm映写機2台、映写用スクリーン

以上の舞台設備については、大ホールの舞台設備の概要を記載したが、小ホールについても規模は小さいが照明、音響、映写等の設備が整っている。

第3節 事業の実施状況

昭和60年度中に財団法人福島県文化センターが実施した事業の概要は次のとおりである。

1 自主事業

区分	事業名	期日及開催場所	事業内容	共催・後援	入場料・参加人員
舞台芸術鑑賞事業	交響楽のひとつとき	9月8日(日)午後2時 1日1回公演 県文化センター 大ホール	(財)日本交響楽振興財団のオーケストラ巡回公演企画による。(財)日本船舶振興会の助成事業のため低廉な入場料金で実施した。(社)福島青年会議所の動員協力を得た。(楽団)新日本フィルハーモニー交響楽団 (指揮)手塚幸紀 (バイオリン)宗 倫匡 (曲目)・ベートーベン エグモント序曲 ・モーツァルト バイオリン協奏曲第5番 ・チャイコフスキー 交響曲第5番	(共催)福島県教育委員会 福島市教育委員会 (社)福島青年会議所 (財)日本交響楽振興財団 (後援)福島県芸術文化団体連合会 (財)日本船舶振興会 地元報道機関8社	(入場料) S席 3,000円 A席 2,500円 B席 1,500円 C席 1,000円 学生席 500円 (参加人員) 1,350名
	少年劇場	6月12日(日)~6月29日(土) (日曜を除く上記期間 16日間 21回公演) 町営船引体育館、福島県文化センター、川俣町中央公民館、いわき市勿来市民会館、富岡町総合体育館、原町市体育館、相馬市民会館、白河市民会館、上大越小学校体育館、南郷体育館、田島町民体育館、会津若松市民会館、喜多方プラザ、郡山市民文化センター、須賀川市文化センター	少年少女の情操涵養をねらい生の舞台芸術鑑賞教室として実施。教育課程に組み入れて、学校単位による参加とした。 (上演作品)ミヒヤエルエンテ原作 (西ドイツ児童文学者)「モモと時間どろぼう」2幕 (翻訳)大島かおり (脚本)小松幹生 (演出)香川良成 (出演)菊地勇一、関口 篤、栗山千栄、富山早苗ほか劇団仲間 (上演時間)2時間10分	(共催)福島県教育委員会、福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、原町市、須賀川市、喜多方市、相馬市、川俣町、田島町、船引町、大越町、富岡町、南郷村、伊南村、館岩村、檜枝岐村の各教育委員会	(入場料) 参加児童、生徒1人当たり400円 但し生活保護関係は免除。 (参加人員) 22,699名
	親子劇場	7月7日(日)午前の部10時30分 午後の部1時30分 1日2回公演 県文化センター大ホール	幼児児童向けの等身大ぬいぐるみ人形によるミュージカル劇を上演し、これを幼児児童の親子との鑑賞に供し共通した話題の提供により家庭教育充実の一助とした。 (上演作品)「オズの国は魔法の国」2幕9場 (脚本)おおすみ正秋、吉川惣司、いわむろりょう (演出)おおすみ正秋 (音楽)宇野誠一郎 (出演)劇団飛行船 (上演時間)1時間45分	(共催)福島県教育委員会 福島市教育委員会 (後援)福島市私立幼稚園協会 福島民報社	(入場料) 前売A席 600円 B席 500円 当日売A席 700円 B席 600円 (参加人員) 3,580名
県民	福島県明日の新人によるバレエフェスティバル	6月30日(日)午後1時 1日1回公演 県文化センター大ホール	福島県洋舞連盟所属団体傘下の若手新人の育成を目的としてコンクール形式で実施した。 (第1部)中学生以上 モダン17曲クラシック8曲 (第2部)小学生まで モダン8曲クラシック8曲 出演者総数 188名	(共催)福島県教育委員会 福島市教育委員会 福島県洋舞連盟 (後援)福島県芸術文化団体連合会 地元報道機関8社	(入場料) 無料 (参加人員) 1,080名